

「第2期とやま未来創生戦略」の改訂について（案）

第2期とやま未来創生戦略の策定（R2.3.27）

〔計画期間：R2年度～R6年度〕

1 昨年3月の第2期戦略策定以降の状況の変化

- ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大
- ②（上記①を踏まえた）国の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂（R2.12）

【国の総合戦略（2020改訂版）に盛り込まれた新しい施策の方向性】

 - ・デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進
 - ・脱炭素社会の実現に向けた取組
 - ・地方への人の流れを創出する「地方創生テレワーク」の推進
 - ・オンライン関係人口など、新たな関係人口の創出・拡大 など
- ③令和3年度県当初予算における新たな取組み（八つの重点政策・八十八の具体策の実現に向けた事業など）

2 県の今後の取組みのビジョン等に関する検討の開始

○R3.2月 「富山県成長戦略会議」を設置

【設置の趣旨】

人口減少・少子高齢化が進む中、現下の新型コロナによる厳しい経済情勢を乗り越え、新しい富山県の更なる発展に向けたビジョンや戦略を検討する

【検討内容】

- ・富山県の新しい未来に向けて経済を加速させるため、これまでにないやり方で経済構造を革新
- ・「世界一住みやすい街」といった他地域との差別化を図り、移住の戦国時代に打ち勝つ戦略や広報を検討
- ・その他会議の目的を達成するために必要な事項

【検討スケジュール（予定を含む）】

- ・R3.2.19 第1回会議
- ・R3.3.29 第2回会議
- ・R3.4～5 毎月1回程度のペースで会議を開催予定
（経済、産業分野を中心に各回、テーマを設定し議論）
- ・R3.6 第5回会議 中間とりまとめ

<第2期戦略改訂の考え方（案）>

- ・今年度は、第2期戦略策定以降の状況の変化を踏まえ、現状で修正が必要と考えられる事項について改訂
- ・R3年度は、県成長戦略会議における今後の取組みの方向性の大きな柱に関する検討結果を踏まえて、第2期戦略についても改訂を検討